



WORKFORCE RESILIENCE ワークフォース・レジリエンス

従業員の健康と安全をグローバルで支え、
持続可能な事業の実現を助けるためのソリューション

WORLDWIDE REACH.
HUMAN TOUCH.



世界中のすべての従業員を守る ～健康と安全に関するリスクから～

自然災害、感染症、テロや暴動など、様々な予測困難なリスクが発生する中、グローバル事業をしなやかに強く進めていくためには、すべての従業員を安全に管理する必要があります。

インターナショナルSOSは、勤務地を問わず、すべての従業員が様々な脅威に対し、安心して前向きに職務を遂行できるよう、健康と安全面において柔軟にサポートいたします。

従業員が心身ともに健康でかつ安全に働ける環境を提供することで、組織の持続可能な事業の実現につなげることができます。

“ インターナショナルSOSは1985年に設立され、世界の政府機関、フォーチュングローバル 500の3分の2にあたる多国籍企業、中小企業、教育機関、NGOを含む11,000社を超えるお客様から信頼を寄せられています。 ”

従業員の健康と安全をグローバルに支えるために、 持続可能な事業の実現をサポート

1

健康と安全に関する
脅威の分析や軽減および管理能力の向上

2

有事の際の管理者の意思決定プロセスの迅速化

3

オフィスやテレワーク等、
様々な場所で働く従業員の生産性の向上

4

遠隔地等の現場における
病気やケガ、事故などによる不稼働率の減少

5

全世界の従業員に及ぼす
健康と安全に関するリスクの軽減

労働環境の変化によるリスク & 新たな課題

今日、労働環境は、今まで以上に速いスピードで変化しています。
組織は、労働環境の変化によるリスクや新たな課題に対応しながら、
従業員の健康と安全を守り、事業を継続していくことがより一層重要になります。

リモートとオフィス勤務両立への対応

リモート、オフィス勤務など、様々な勤務形態にバランスよく対応できるように、従業員をサポートしながら生産性と事業継続性を維持する。

オフィスや現場への職場復帰に対する様々な業務への対応

感染症対策、メンタルヘルスサポート、職場復帰に必須なトレーニングの提供、現地の衛生法規に即した職場規定および出張規定の改定などを通して従業員に安心感と安全を提供する。

海外で働く従業員への対応

各国の規制を理解し、現地の健康や安全に関する正確な情報を提供することで、世界中の従業員に対し共通かつ一定水準のケアを提供する。

出張規定改定への対応

健康リスクや安全面における新たな懸念事項、出張者の所在地管理、国境封鎖や移動制限によるフライトの変更など、状況に応じた出張規定の改定を行い、多岐にわたるリスクに対する準備体制を整える。

組織が直面している新たな課題

1. 安全配慮義務の履行
2. 従業員に与える心身の健康リスクの軽減とそれにかかるコストの緩和
3. 従業員への健康と安全面に関する情報やトレーニングの提供
4. 有事の際の世界中の従業員の所在及び安否の把握
5. 複数の国にまたがる事業展開時における現地に合わせた健康と安全面への対策



管理者向けに 情報とアドバイスを提供

インターナショナルSOSのワークフォース・レジリエンスは、世界中の従業員の健康と安全をサポートし、組織の持続可能な事業の実現を助けるためのソリューションです。世界中の従業員が、様々な環境の変化に対応できるよう**事前準備(PREPARE)**のお手伝いをし、トラブル発生の**予防(PREVENT)**に寄与し、有事の際には**支援(SUPPORT)**をご提供いたします。



いつでもどこでも。



健康と安全に関する情報の配信および 専用サイトでの情報提供

- 正確かつタイムリーな世界各地の健康と安全に関する脅威情報
- 影響を与えるインシデント発生時のアラートの配信
- 週次・月次の安全予測やトレンド分析、実践的なアドバイス情報
- 安全性を評価したホテルや航空会社情報



24時間365日対応の アシスタンスセンターからのアドバイスやサポート

- 世界各国で勤務する医師、セキュリティ専門家から管理者へ、健康と安全についてのアドバイス
- 重篤案件は管理者へ報告し、解決に至るまで定期的に情報を提供



経験豊かな医師とセキュリティ専門家によるアドバイス

- 各組織が抱えるリスクの洗い出しおよび有事の際の対処方法や規定の見直し
- 重大なインシデント発生時や避難計画など、有事の際に対応できるようアドバイス

専門家によるアドバイスのサポート事例

パンデミック禍における 海外勤務者の緊急時への危機管理体制の構築

東南アジアに複数拠点を置く企業では、政府からの公式声明を受けて、従業員間におけるパンデミックに関する不安や懸念の高まりを警戒していました。



企業が直面した数多くの課題

1. 危機管理チームの役割と責任の特定および定義
2. 渡航制限で事業拠点が孤立状態になった場合でも事業を継続できるようなベストプラクティスの確立
3. 海外勤務者を安全な場所へと避難させるための方法の把握

対応策

インターナショナルSOSでは、コミュニケーション方法や衛生管理、スクリーニング、アクセス管理、検疫対策などの予防措置の確立を支援しました。

パンデミックの拡大による健康及び業務環境の悪化を示す兆候、即ち感染症拡大の状況や医療機関の協力体制、各国の移動規制など、事業環境に影響を及ぼす事象を把握するうえでのサポートを提供しました。また、各拠点において従業員の安全を確保できるよう、事業を継続できるような体制作りおよび避難計画の策定支援を行いました。

結果

当該企業では明確で信頼のおける情報を入手できるようになり、タイムリーかつ効率的に意思決定を行えるようになりました。

職場復帰や規制の段階的緩和など、次の段階へと向けた継続的な計画や準備も含め、特定の環境下においても事業活動を継続できるような危機管理体制の確立を支援いたしました。

世界中のすべての従業員向けに 情報とアドバイスを提供

インターナショナルSOSのワークフォース・レジリエンスは、世界中の従業員の健康と安全をサポートし、組織の持続可能な事業の実現を助けるためのソリューションです。世界中の従業員が、様々な環境の変化に対応できるよう健康と安全面についての**事前準備(PREPARE)**のお手伝いをし、トラブル発生の**予防(PREVENT)**に寄与し、危機の際に**支援(SUPPORT)**を提供いたします。そして、従業員が安心して職務を遂行できるようにお手伝いいたします。



いつでもどこでも。

24時間365日対応の アシスタンスセンターからのアドバイスやサポート



- 国内従業員の心身の健康や安全について管理者にアドバイス
- 海外勤務者、国内外出張者、サイトワーカーに対して心身の健康や安全についてアドバイス
- テレコンサルテーションなど医師による遠隔診療ならびに薬などの処方サポート
- プライバシー管理を徹底したメンタルヘルスサポート
- 緊急避難・搬送の手配サポート

トレーニング



- 管理者や世界中の従業員向けに、異なる様々なニーズに合わせたeラーニングコースを提供
- 感染症対策、ストレスマネジメント、自然災害、ファーストエイド(救急処置)、襲撃事案対策などを、11カ国語で受講可能

インテリジェンス&モニタリング



- デジタルプラットフォームから、滞在先の健康と安全に関する正確な脅威情報を取得 - アプリやEメールからアラートの発信、ロケーションアドバイスやカントリーガイドなどの提供
- 全従業員の所在地を適時モニタリング - Eメール、SMSや音声電話によるコミュニケーション、エマージェンシー自動チェックイン(有事の際)の提供
- コンプライアンスモニタリング - 渡航前アセスメントや健康適合性の診断の提供
- デジタルプラットフォームから一括で危機管理が可能 - 各事案を各組織独自の渡航管理データと紐づけし、全従業員の所在地を一括管理

遠隔医療サービスの事例

パンデミック禍における海外勤務者に対する 遠隔でのエモーショナルサポート

インターナショナルSOSでは、米国に駐在中の中国籍の女性に対して、カウンセラーによるエモーショナルサポートを遠隔で提供しました。一人っ子である彼女には病気を患っている両親がおり、介護のために中国への帰国を希望していましたが、パンデミックによる検疫措置や中国国内におけるウイルス拡散防止措置により、帰国が難しい状況にありました。

北京に住む両親を最後に訪れてからほぼ半年が経過していました。彼女の父親は身体障害を患っており、母親は入院したばかりという状況でした。両親は彼女に家に戻ってきてほしいとは言いませんでしたが、本当はすぐにも助けが必要な状況であるということを彼女はわかっていました。シカゴで働いていた彼女は無力感とストレスを抱え、状況は手に負えるものではなく、不安は日に日に増すばかりでした。

対応策

彼女はインターナショナルSOSに連絡を取り、現在抱えているストレスや不安について相談しました。インターナショナルSOSは、すぐにカウンセラーとのオンラインによる遠隔面談の予約手配をしました。彼女は自身のアパートにいながら、専用アプリを介してカウンセラーとのビデオチャットで話すことができました。

カウンセラーは、まず彼女を元気づけ、両親に対するケア体制の代替案を提示し、不安を緩和させることに注力したサポートを行いました。カウンセリングを受けた彼女は、ストレスレベルが低下し、安心感を感じられるようになり、安全に帰国できる状況になるまで米国で働き続けることができたのです。

“インターナショナルSOSは、遠隔医療サービス提供において世界で初めてISO/TS13131を取得しています。”



持続可能な事業の実現を助けるためのソリューション 組織が抱えている課題に対応した最適なサービスを提供いたします

厳格な規格・規則のもとサービス、情報を管理

インターナショナル SOS が取扱うサービスや情報は、以下の規格・規則に準拠し、管理しています。

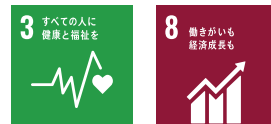
- ISO9001 : 2015 (品質マネジメントシステム)
- ISO/IEC27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)
- ISO/TS 13131:2014 ED1 (遠隔医療サービス : 業界初)
- EU 一般データ保護規則 (GDPR)
- データ保護認証 (EU 一般データ保護規則 (GDPR) に基づく : 業界初)



サステナビリティ経営

「ワークフォース・レジリエンス」は世界中で働く従業員の健康と安全をサポートし、組織の持続可能な事業の実現を助けるためのソリューションです。また、従業員に対する安全配慮義務の履行とビジネスレジリエンスの向上をサポートします。

国連の持続可能な開発目標(SDGs*)に関しては、目標3「すべての人に健康と福祉を」と、目標8「働きがいも経済成長も」の取り組みと報告を支援します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

*SDGs(Sustainable Development Goals): 2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」で採択された2030年までの新たな「持続可能な開発目標」で、17の目標と169のターゲットから構成されています。



“ 多言語を操る約10,000名の医療とセキュリティ専門家が、
いつでもどこでも万全の体制でサポートいたします ”

世界26カ所に展開するアシスタンスセンターでは、1100万人を超える人々の健康と安全をサポートし、年間12,000件にも及ぶ緊急避難支援をしています。

インターナショナル SOS ジャパン株式会社 法人営業本部

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-2-6 住友不動産新赤坂ビル 11 階

TEL: 03-3560-8400 Email:TokyoSales@internationalsos.com



www.internationalsos.co.jp